

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	木質構造設計規準改定小委員会	主 査 名：河合直人 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)	委員長名：五十田博 (主 査 名：河合直人)
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>「木質構造設計規準・同解説」(2006年版)の改定作業を継続し、査読への対応、改定原稿の修正、出版のための作業、講習会の開催を行う。併せて、長期的視点からの課題を整理する。</p> <p>初年度：「木質構造設計規準・同解説」の改定原稿案について最終確認を行うとともに、大会において改定方針に関するパネルディスカッションを開催し、広く意見を伺う場とする。</p> <p>2 年度：「木質構造設計規準・同解説」の改定に向け、査読対応その他、必要な作業を行う。</p> <p>3 年度：「木質構造設計規準・同解説」の改定後の講習会を開催する。併せて、将来の改定に向けて長期的な視点から課題を整理する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有	
	主査：河合直人(工学院大学) 幹事：安村 基(静岡大学大学院)、五十田博(京都大学) 委員：青木謙治(東京大学)、秋山信彦(国土技術政策総合研究所)、荒木康弘(国土技術政策総合研究所)、岡部実(ベターリビング)、小谷竜城(エヌ・シー・エヌ)、小林研治(静岡大学大学院)、貞広 修(清水建設)、槌本敬大(建築研究所)、中川貴文(京都大学)、村上雅英(近畿大学)、三宅辰哉(日本システム設計)、宮武敦(森林総合研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	木質構造設計規準改定資料作成 WG(「木質構造設計規準改定小委員会」における文書の編集を行う上で必要となる資料の整理と作成)	
2021 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) <small>*能力開発支援事業委員会承認企画</small>	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「木質構造設計規準・同解説」の改定原稿案の作成が進んだが、査読および改定には至らなかった。
委員会活動の問題点・課題	1. 改定内容が増大する傾向にあり、刊行は当初予定より遅れている。2022 年度以降、新たな小委員会の体制で改定作業を進める予定である。